

第3回

なら就労系福祉と企業を繋ぐ セミナー交流会

障害者雇用の促進 優先調達制度の普及 福祉施設の働き力の紹介

奈良は福祉の発祥の地であり、企業の障害者雇用率が日本一です。古都奈良で就労系福祉や企業や自治体が連携して奈良に貢献するために、第3回ならセミナー交流会を開催します。

就労系福祉とは
障害者が企業や自治体から依頼された仕事で得た賃金で、自立した生活をするために福祉的な就労支援をしている事業所になります。

以下の URL から過去のセミナー交流会の様子を動画で見ることができます。
<https://seminar.atatsuku.com/contact2/>



参加
無料
定員 60 名

開催日 2023年 **11/14** 火

時間 13:00~17:00 (開場 12:30~)

会場 奈良県コンベンションセンター

〒630-8013 奈良県奈良市三条大路一丁目 691-1

徒歩：近鉄奈良線新大宮駅から南西に徒歩 10 分

お車：地上駐車場・地下駐車場をご利用ください。

自転車 / バイク：奈良 蔦屋書店南西部の駐輪場をご利用ください。

Lecture content 1

障害福祉報告

奈良県障害のある人及びその家族等に
生涯にわたりつながり続ける障害福祉の推進に関する条例
(奈良県福祉医療部長 山中淳史氏)

令和五年四月一日から施行された本条例について奈良県福祉医療部長よりご報告いただきます。

Lecture content 3

あたくし組合の事例報告

- ① ダイバーシティ人材育成事業について
(あたくし福祉型事業協同組合理事担当マネージャー 石塚康司氏)
- ② ICTによる重度身体障害者の就労の取り組み
(社会福祉法人ぶろぼの 3RMセンター長 田村昭夫氏)

Lecture content 2

基調講演

第6世代基幹電気通信網と遠隔操作型ロボットの作る未来
(株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 代表取締役社長 浅見徹氏)

モノを繋ぐことが主となる次世代通信網の課題は、人口カバー率ではなく面積カバー率が良くかつ低遅延な通信網の実現にあります。次世代通信のコア網は光ファイバーで構成するNTTのIOWNが有力ですが、レーザーを使った衛星間通信のStarlinkも有望です。今回は、Starlinkを使った遠隔操作型ロボットの運動会を例に、農山村地域の機械を遠隔から制御する夢を語りたいと思います。



Group Discussion

グループ討論/ 発表

地域社会や企業のデジタル化の取り組みと期待する成果について討論します。これらの発表をもとに、企業等向けに福祉事業所の『仕事力』を見える化する奈良県統一規格のフォーマット策定に役立てます。

参加お申込み (Webから) 申込期限：11月6日まで

なら就労系福祉と企業のセミナー交流会特設サイト
申込フォーム、またはお電話、メールにてお申込みください。

☎ 0742-81-7081(担当：黒澤)
✉ mail-jimukyoku@atatsuku.com
🌐 <https://seminar.atatsuku.com/>



協賛

一生涯のパートナー

第一生命

Dai-ichi Life Group

ATR Advanced Telecommunications Research Institute International

奈良OAシステム株式会社

株式会社エム・イー・ディー make a difference

JACEVO 奈良県中小企業家同友会

後援

奈良県、奈良市、大和郡山市、香芝市、奈良商工会議所、奈良経済同友会、奈良県中小企業家同友会、奈良県中小企業団体中央会、社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会、奈良県障害者就労支援協議会、就労継続支援 A 型事業所全国協議会 (全 A ネット)

主催：あたくし福祉型事業協同組合